

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	2	財政管理費	62

部局名	経営部
課名	経営改善課

I：事業概要

施策事業名	財政管理
事業目的	将来にわたり、限られた財源の中で効率的、効果的な行政サービスを提供するよう財政運営を行う。
事業内容	<p>●全体計画 将来にわたり、限られた財源の中で効率的、効果的な行政サービスを提供するよう財政運営を行う。</p> <p>●主な事業内容</p> <p>○財政管理 財政管理及び契約検査事務を行う。 ・普通旅費（愛知県庁への出張等）：36千円 ・消耗品費（参考書籍、事務消耗品等）：254千円 ・手数料（市債残高証明）：1千円 ・使用料（工事実績等照会システム）：20千円 ・償還金（過年度物価高騰対応重点支援対地方創生交付金返還金）：30千円</p> <p>○財政調整基金積立金 利息相当額の積立て ・積立金：7,440千円</p> <p>○減債基金積立金 利息相当額の積立て ・積立金：1,689千円</p>
事業の目標	適切かつ効率的・効果的な行政サービスの提供を行える財政運営を継続する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
財政管理	341	0	0	0	341	100%
財政調整基金積立金	7,440	0	0	7,440	0	0%
減債基金積立金	1,689	0	0	1,689	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	9,470	0	0	9,129	341	4%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	3	財産管理費	66

部局名	経営部
課名	経営改善課

I：事業概要

施策事業名	公有財産マネジメント
事業目的	普通財産を適正に維持管理し管理コストを抑制、行政目的がなくなり不用となった土地の有効活用・売却の検討を行い財源確保を図る。 売却益は公共施設等管理基金に積み立て、公共施設等総合管理計画に基づく公共施設マネジメントを推進する。
事業内容	<p>●主な事業内容 公有財産マネジメント</p> <p>○普通財産の適正な維持管理を実施 ・財産異動報告書の処理、財産台帳の更新、財産報告書の調製、除草業務の発注・管理、土地建物の貸付事務、要望・苦情対応、境界立会い</p> <p>○行政目的がなくなり不用となった土地の有効活用・売却の検討とそれに伴う事務手続きを実施</p> <p>○民間活力（ノウハウ、アイデア）の導入として民間提案制度等を活用する。</p> <p>公共施設等管理基金積立金</p> <p>○使用料の一部（定額）、不用となった土地の売却によって生じる売却益を公共施設等管理基金に積み立て、公共施設等総合管理計画に基づく公共施設マネジメントのための財源確保を図る。</p> <p>●主な予算内訳</p> <p>○公有財産オークションシステム利用料（売却想定額の5%）：3,896千円</p> <p>○市有地除草委託料：344千円</p> <p>○不動産鑑定委託料：305千円</p>
事業の目標	普通財産の管理については、費用対効果を意識し効率的な維持管理に努める。 不用となった土地の売却は、インターネットオークションを活用することに加え、様々な媒体で周知を図ることで速やかに高額な価格での売却に繋がるよう取り組む。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
公有財産マネジメント	5,641	0	0	0	5,641	100%
公共施設等管理基金積立金	92,751	0	0	72,751	20,000	22%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	98,392	0	0	72,751	25,641	26%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	13	ふるさと納税推進	96

部局名	経営部
課名	経営改善課

I：事業概要

施策事業名	ふるさと犬山応援寄附金
事業目的	ふるさと納税による犬山市への寄附者に対し、記念品を贈呈するなどして寄附金を集め、自主財源の確保を図る。また、市内事業者のPR、消費を伴う産業の活性化を図る。なお、寄附金についてはふるさと犬山応援基金に積み立て、寄附者の意向に沿う事業の財源として、毎年1月～12月の寄附金を翌年度の事業に充当している。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市外からのふるさと納税に対し、記念品の贈呈 <ul style="list-style-type: none"> ・申し込み方法は3種類（インターネット申し込み、郵送受付、窓口受付） ・支払い方法は3種類（カード決済などのキャッシュレス決済、銀行振り込み、納付書） ○寄附金の使い道は、原則として以下の9つから寄附者が選択 <ul style="list-style-type: none"> ・市長にお任せ、子育て、教育、産業、健康、歴史文化、福祉、環境、都市基盤 ○寄附金はふるさと犬山応援基金に積み立て、寄附者の意向に沿う事業の財源として1月から12月までの寄附金を翌年度の事業に充当 ○寄附件数の増加を促すためにPR事業、魅力的な記念品開発等を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・WEB広告、GCFなど ・新たな地場産品の開拓 <p>●主な予算内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 広告料（ふるさと納税ポータルサイト内）：4,511千円 ふるさと納税ポータルサイトサービス委託料：43,728千円 ふるさと産品創出等支援事業（補助金）：16,000千円【新規】 ふるさと犬山応援基金積立金：500,000千円
事業の目標	寄附者の傾向を分析し、効果的な宣伝広告を実施するほか、記念品のラインナップを充実させるとともに、新たなふるさと産品を生み出す事業者への支援を通じて、魅力的なふるさと産品を創出し、ふるさと犬山応援寄附金の獲得増加を目指す。加えて、現地決済型のふるさと納税サービスを推進し、犬山市を訪れる人々が気軽にふるさと納税に参加できる環境を整える。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
ふるさと納税推進	234,244	0	0	18,711	215,533	92%
ふるさと犬山応援基金積立金	500,000	0	0	500,000	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	734,244	0	0	518,711	215,533	29%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	4	1	上水道費	188

部局名	経営部
課名	経営改善課

I：事業概要

施策事業名	水道事業会計繰出金
事業目的	物価高騰に直面する生活者・事業者の負担軽減の支援策として、水道料金の基本料金を3月検針分から6か月間無料とするために必要となる事業費を水道事業会計へ繰出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、生活者・事業者の負担軽減支援策として、水道料金の基本料金を3月検針分から6か月間無料とする ●主な予算内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○水道事業会計繰出金：96,145千円
事業の目標	国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、水道事業会計への繰出しを通じて、生活者および事業者の経済的負担を軽減し、地域の安定した生活基盤を支援する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
水道事業会計繰出金	96,145	80,000	0	0	16,145	17%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	96,145	80,000	0	0	16,145	17%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
11	1	1・2	元金・利子	308

部局名	経営部
課名	経営改善課

I：事業概要

施策事業名	公債費
事業目的	国から交付されるべき地方交付税の不足分を補うために設けられている臨時財政対策債や公共施設の整備などの財源として国や銀行などから借りている借入金を返済する。
事業内容	<p>●全体計画 国から交付されるべき地方交付税の不足分を補うために設けられている臨時財政対策債や公共施設の整備などの財源として国や銀行などから借りている借入金を返済する。</p> <p>●主な事業内容 ○市債償還元金：1,760,970千円 減債基金より臨時財政対策債の償還元金に充当するため150,000千円を繰入 ○市債利子：156,257千円</p>
事業の目標	借入ごとに定められた期日に滞りなく返済する。また、市債の借入については期間や規模、借入先について、少しでも有利な条件を設定するとともに、後年の負担にも考慮する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市債償還元金	1,760,970	0	0	150,000	1,610,970	91%
市債利子	156,257	0	0	0	156,257	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,917,227	0	0	150,000	1,767,227	92%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
12	1	1	土地取得費	310

部局名	経営部
課名	経営改善課

I：事業概要

施策事業名	普通財産取得費
事業目的	普通財産として土地を取得する。
事業内容	事業実施の予定がないため頭出しのみの計上
事業の目標	事業実施の予定がないため頭出しのみの計上

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
土地取得費	1	0	0	0	1	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1	0	0	0	1	100%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
13	1	1	予備費	310

部局名	経営部
課名	経営改善課

I：事業概要

施策事業名	予備費
事業目的	緊急的に必要となる各部署において予算計上のない支出や予算を超過する支出の財源とする。
事業内容	緊急的に必要となる各部署において予算計上のない支出や予算を超過する支出の財源とする。 令和6年度充用実績：29,661,000円
事業の目標	当初予算編成では、限られた財源を必要最低限となるよう各所管各費目へ予算配分していることから、補正予算や予算流用では対応が困難な緊急の財政需要に備える。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
予備費	60,000	0	0	0	60,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	60,000	0	0	0	60,000	100%